

東羽島支店を 移転オープン

岐阜信金が新築

岐阜信用金庫は11日、東羽島支店を旧店舗から南へ約100㍎の羽島市竹鼻町飯柄に移転、新築してオー



テープカットをしてオープンを祝う関係者＝羽島市竹鼻町飯柄、岐阜信用金庫東羽島支店

プンした。

新店舗は鉄骨2階建て、延べ375平方㍎。店舗の外壁の一部やロビーの天井は、羽島市の名所である竹鼻別院のフジの棚をイメージして木目調にした。

屋上に太陽光パネルを32枚設置したほか、外光に応じて照明の明るさを自動制御するセンサーを取り入れ、消費電力を削減。省エネ性能の高さを示す建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)で最高評価の五つ星を受けている。

セレモニーでは、住田裕綱会長や関係者がテープカットをして移転を祝っ

た。好岡政宏理事長は「羽島エリアは経営基盤を支える重要な地域。今後も深く地域に根差した活動を展開したい」と話した。